



☆
奈良の一夜に。贅沢な時間を。

- 飛鳥の宙 -
Cosmos of Asuka

発表者
「飛鳥の宙」制作Team
代表者 吉村 彩



「飛鳥の宙」 活動内容

【内容】

- 2018年 国営飛鳥歴史公園で誕生
- 星空案内人による企画チームの形成
(チーム名は「飛鳥の宙」制作Team)
- 星空と地域文化を結ぶ体験型イベントの実施
- イベントプログラム参加者最大200名を動員
(8年間活動中で延べ参加者約1,500名記録)

【実績】

- 1st 2018年9月22日 - COSMOS of ASUKA -
公園 夢プラン大賞2020 実現した夢部門 入賞作品
- 2nd 2019年9月22日 - STAR WORLD in ASUKA-
公園文化の集い in 平城宮跡歴史公園 発表作品
2019年7月25日 - 飛鳥の夏天(なつぞら) -
- 3rd 2020年8月22日 - 明日香 星空見上会-
2021年2月28日 - Mitakaで宇宙旅行体験-
- 5th 2022年4月01日 - 飛鳥の宙 グッズ売り場-
2022年4月05日 - ASUKA Micro Tourism-
- 7th 2024年4月06日 - 飛鳥の宙 ふれっばで遊ぶ-
2024年10月12日 - 飛鳥の宙 ふれっばで遊ぶ-
- 8th 2025年3月09日 - Asuka Astro Fun Club-活動開始



葛城市と夜空のつながり

歴史：葛城市は交通の要衝

飛鳥時代からずっと、竹ノ内街道は遠つ飛鳥と近つ飛鳥を結ぶ道としての歴史があります。

現代のような街灯のない時代、人々は月や星をより身近に感じながら往来していたのではないかと考えています。

きっかけ：小学生時代の思い出

夏休みの自由研究で星空観察を行う際に、父に「葛城の屋敷山連れてったる」と言われ、夜の屋敷山公園を上ったことがあります。
星座好きな私でしたが、星が見えすぎて星のつなげ方が一瞬わからなくなるくらい綺麗だったのを覚えています



補助事業でしたいこと

☆宇宙や星空に親しみ、交流できる場の創出☆

タイトル：星空案内イベント「飛鳥の宙」

サブタイトル：(仮)-in Katsuragi-

日時(案):2027年2月11日(木・祝)14:00 Start

場所(案)：屋敷山公園・中央公民館(小ホール)

実施予定プログラム---参加予定人数200名程度、他星空案内人の持ち込み企画

14:00～ 「望遠鏡製作教室」

17:00～ 講演「Mitakaで宇宙旅行体験-3D-」

18:00～ 室内プログラム「Mitaka」「ダジックアース」「プラネタリウム」
室外プログラム「星空案内」と「観望会」



補助事業でしたいこと

予算：プログラム実施のための経費

備品として：ダジックアースの玉の購入・Mitakaで宇宙旅行体験のスクリーン購入

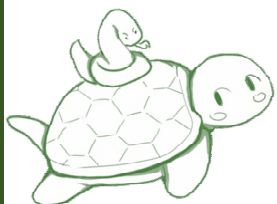
その他：保険料・講師料・機材運搬費など

☆広報費が大切☆

今回の事業を通じて、広報費を重視しています！

広報としては、新聞折込広告・天文施設へのチラシ設置・Instagram広告を予定しております

本事業を通じて継続的な参加者との関係づくりを行い、
将来的な活動基盤の強化を図ります。



補助事業の効果

継続的な参加者との関係づくり、活動基盤の強化を図る。

効果1：親子で夜空を見上げる原体験づくり

奈良の一夜を。贅沢な時間に。を間近で体験してもらえるように新聞折込で市民にイベント通知し、夜イベントの楽しさと夜空を見る機会を増やす。

効果2：世代を超えた交流の場づくり

プロジェクター投影などを活用し、事前に星空の内容を学ぶ機会を設けることで実際の星空を見る場面での感動の方向性を統一し、交流の機会を生む。

効果3：葛城市らしい夜間体験の創出

星空を通して、葛城市の環境保全等の推進。葛城市(主に竹内街道)についての歴史(ストーリー)を体験の場を創出する。



次年度以降の展開

補助事業期間：2026年度・2027年度・2028年度
市民向けに重点をおいたイベントを開催

補助事業期間後：2029年度以降

- 1.市外向けのイベントを開催
- 2.宿泊施設との連携(星空合宿計画)
- 3.天文に限らず漏刻のしくみや暦のなりたちなど、
古都奈良らしいテーマで
「歴史」と「理科」へ興味を持っていただけるプログラムの実施